

地域とともにある  
学校づくり

えべつ型コミュニティ・スクール

# えべつCS通信

江別市教育委員会 教育部 総務課



## 学校評価について

えべつ型コミュニティ・スクールの3つの機能の一つに、「学校評価」があります。

これまでは、校長の下、全教職員で行う自己評価の客観性を高めるとともに、教職員と地域住民・保護者が学校運営の現状と課題について共通理解を持ち協力することにより、教育活動その他の学校運営が適切に行われるよう、学校関係者評価が行われていました。

今までの取組	【えべつ型コミュニティ・スクール】																								
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p><b>学校関係者評価委員会</b></p> <p>注1 評価委員は8人以内</p> <p>注2 学校評議員(5人以内)を含む</p> </div> <p>・ 校長が必要に応じて招集。</p> <p>※説明のために、教頭その他、教職員が会議に加わることもある。委員には入らない。</p> <p>注1 学校関係者評価委員</p> <p>学校評議員、保護者(最低1名)、地域住民、民生児童委員、他校の教職員など8人以内。</p> <p>注2 学校評議員</p> <p>教育活動の計画及び実施、学校と地域社会及び家庭の連携促進等、学校運営に関して校長の求めに応じて、意見を述べる事ができる。5人以内。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p><b>学校運営委員会(10人以内)</b></p> <p>【3つの機能】</p> <p>①学校運営の基本方針を承認</p> <p>②学校支援</p> <p>③学校評価</p> </div> <p>校長、教職員を除く学校運営委員は、176名で前年度の学校関係者評価委員で、継続して今年度運営委員になった方は、120名でした。PTA役員が交代している状況を考える時、176名中120名(68.2%)という数字は、かなりの方が継続していると考えられます。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="8" style="text-align: center;">コミュニティ・スクール運営委員 推薦分野別</th> </tr> <tr> <th>保護者</th> <th>地域住民</th> <th>ボランティア</th> <th>その他</th> <th>小計</th> <th>校長</th> <th>教職員</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">44</td> <td style="text-align: center;">106</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">21</td> <td style="text-align: center;">176</td> <td style="text-align: center;">26</td> <td style="text-align: center;">44</td> <td style="text-align: center;">246</td> </tr> </tbody> </table>	コミュニティ・スクール運営委員 推薦分野別								保護者	地域住民	ボランティア	その他	小計	校長	教職員	合計	44	106	5	21	176	26	44	246
コミュニティ・スクール運営委員 推薦分野別																									
保護者	地域住民	ボランティア	その他	小計	校長	教職員	合計																		
44	106	5	21	176	26	44	246																		

これまで支援をいただいていた学校評議員を含む学校関係者評価委員が今後も学校運営委員会のメンバーとなって、熟議し、支援を継続してくれることが期待されます。

### 「用語」解説 ① 熟議

第1回目は、**熟議とは何か**です。

多くの当事者が「熟慮」と「議論」を重ねながら、課題解決・政策形成をしていくことです。具体的には、①多くの当事者(学校、保護者、地域住民等)が集まって、②課題について学習・熟慮し、議論をすることにより、③互いの立場や果たすべき役割への理解が深まるとともに、④解決策が洗練され、⑤個々人が納得して自分の役割を果たすようになる、という話し合いのプロセスのことです。

出典 学校における「熟議」のすすめ(長野県教育委員会平成24年発行)より

## 第1回学校運営委員会の様子紹介 その2

### ◎北光小学校運営委員会

5月16日(火)19時から視聴覚室で開催され、委員長に西脇雅彦氏が選出されました。



### ◎中央中学校運営委員会

5月16日(火)19時から校長室で開催され、委員長に平尾修一氏が選出されました。



### ◎東野幌小学校運営委員会

5月18日(木)18時から会議室で開催され、委員長に長谷川伸氏が選出されました。



### ◎いずみ野小学校運営委員会

5月18日(木)19時から校長室で開催され、委員長に川口創氏が選出されました。



### ◎対雁小学校運営委員会

5月23日(火)10時15分から、全校集会で児童に委員が紹介されました。委員長に中村一治氏が選出されました。



### ◎文京台小学校運営委員会

5月23日(木)18時から、特別活動室で開催され、委員長に横山光氏が選出されました。



◎江別太小学校運営委員会

5月24日(水)10時半からPTA会議室で開催され、委員長に矢崎聖順氏が選出されました。



◎上江別小学校運営委員会

5月24日(水)11時から校長室で開催され、委員長に種崎健氏が選出されました。



◎角山小学校運営委員会

5月24日(水)12時半から音楽室で開催され、委員長に米村常光氏が選出されました。



◎野幌若葉小学校運営委員会

5月25日(木)13時15分から校内の様子を参観後、校長室で開催され、委員長に小松康宏氏が選出されました。



◎第二小・第二中合同学校運営委員会 注1

5月29日(火)16時半から第二小の多目的室で開催されました。

委嘱状は、学校ごとに校長からそれぞれの委員に手交されました。その後、第二小の委員長には、安部美孝氏が、第二中の委員長には、横山光氏が選出されました。



注1 二小、二中は、市内で唯一の小中同一校区ということで合同で開催されました。

◎大麻東小学校運営委員会

5月25日(木)13時半から会議室で開催され、委員長に石田武史氏が選出されました。



◎野幌小学校運営委員会

5月30日(火)18時半から学習室で開催され、委員長に齊藤慶一氏が選出されました。



◎野幌中学校運営委員会

5月30日(火)19時から校長室で開催され、委員長に瀧口孝司氏が選出されました。



◎中央小学校運営委員会

5月31日(水)17時から校長室で開催され、委員長に岩田美佐男氏が選出されました。



◎大麻東中学校運営委員会

5月31日(水)18時から視聴覚室で開催され、委員長に平本重徳氏が選出されました。



◎大麻中学校運営委員会

5月31日(水)18時半から校長室で開催され、委員長に本多総夫氏が選出されました。



残り6校は、全て終了後に、掲載予定です。